

高梁市自転車活用推進計画

【概要版】

■ 総論

自転車を活用したまちづくりを進めるため「ヒルクライムチャレンジシリーズ(レース)」や「グランfond高梁」の開催をはじめ、付帯する取り組みを進めてきた。自転車をキーにしたまちづくりは、環境・健康・観光・交通安全・スポーツなどの幅広い分野での地域活性化に可能性を秘めており、「高梁市自転車活用推進計画」を策定し「健幸都市たかはし」の実現を目指す。

■ 計画期間

令和6年度～令和12年度（7年間）

「自転車活用推進法」「国・県の自転車活用推進計画」(整合性を図る)

■ 現状と課題

（都市環境）

- ・二酸化炭素排出抑制が必要
- ・通行空間が断片的
- ・自転車通学の危険
- ・公共交通連携、免許返納者増等

（健康増進）

- ・運動不足
- ・男性メタボ（予備軍）の増加
- ・健康寿命の延伸
- ・運動習慣の二極化

（観光地域づくり）

- ・体験型観光にシフト
- ・インバウンド対応が必要
- ・タンDEM自転車普及
- ・スポーツサイクルの普及
- ・サイクル環境整備が必要

（安心・安全）

- ・自転車が第1当事者となる事故が6割
- ・交通ルールの周知
- ・安全教育の徹底
- ・災害時の自転車活用

■ 目標1

ー良好な都市環境の形成ー

1. 違法駐車取締りの推進等
2. シェアサイクルの普及を促進
サイクルポート配置の最適化
3. 鉄道事業者の連携を強化
地域の駐輪場の整備
4. 生活道路・自転車通学道路の整備

■ 目標3

ーサイクルツーリズムによる観光振興ー

8. 体験型・交流型旅行の促進
走行環境の整備
飲食・おもてなしの提供
サイクルトレインやサイクルバスの検討
広域的な連携

■ 目標2

ーサイクルスポーツ等の振興で健康長寿社会の実現ー

5. 幅広い年齢層におけるサイクルスポーツの推進
6. 自転車を利用した健康づくり
7. 自転車通勤等の促進

■ 目標4

ー自転車事故のない安心・安全な社会ー

9. 高い安全性を備えた自転車の普及
10. 点検整備を促進する広報啓発
11. 広報啓発の推進
指導・取締りの重点的な実施
12. 学校における交通安全教室の開催
13. 通過交通の抑制
14. 災害時の自転車利用普及啓発

自転車活用
の推進
目標
及び
実施施策

具体施策
P11-P17